

LEDシーリングライト 家庭用

調光調色機能付
型番 MJ-CE06 (6畳)

LED木製シーリングライト 家庭用

調光調色機能付
型番 MJ-CEW06N (6畳 ナチュラル)
MJ-CEW06D (6畳 ダークブラウン)
MJ-CEW10N (10畳 ナチュラル)
MJ-CEW10D (10畳 ダークブラウン)

取扱説明書

施工説明付

保証書付

日本国内専用
Use only in Japan.

お客様へ
このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
• この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
• ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
• 取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。

工事店様へ
• この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意.....	1
各部のなまえ	3
照明器具の取り付けかた.....	4
照明器具の取り外しかた.....	8
壁スイッチで操作する	9
リモコンで操作する	10
おやすみタイマーを使って消灯する	12
お手入れ.....	14
故障かな？と思ったら	15
使用上に関するお知らせ.....	16
保証とアフターサービス.....	17
仕様.....	18
安全チェックシート	18

安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害や物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の分類

本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性のあるもの。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

⊘ は、してはいけない「禁止」の内容を示します。

❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容を示します。

⚠ 警告

⊘ 包装用のビニール袋は子どもや幼児の手の届くところに置かない
誤ってかぶると窒息の恐れがあり、大変危険です。

⊘ 分解・修理・改造をしない
分解したり修理したりしない。
感電・けがの恐れがあります。
修理は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

異常・故障時

❗ 異常・故障時は、すぐに電源を切る
そのまま使用すると、感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。
修理は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

電源について

⊘ 調光器を使わない
ショート・発火・火災・故障の原因となります。

❗ 交流 100V で使用する
感電の恐れがあります。また、過電圧により加熱し、火災の原因となります。
取り付けや取り外し、お手入れの際は必ず壁スイッチの電源を OFF にする
感電の恐れがあります。

設置について

⊘ 取り付けできない天井・配線器具に取り付けない
「取り付けできない天井」(P.4)、「取り付けできない配線器具」(P.5)に記載された場所や配線器具には取り付けしないでください。落下によるけがの恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

❗ 本体、シェードは確実に取り付ける
感電や照明器具の落下によるけがの恐れがあります。

アダプタは確実に取り付ける
落下して、けがの恐れがあります。

配線工事は必ず、電気工事店(有資格者)に依頼する

不備な工事は、感電や照明器具の落下によるけがの恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

取り付けや取り外し、お手入れの際は安定した足場(脚立など)を準備してから行う
転倒して、けがの恐れがあります。

その他

⊘ アルカリ系洗剤を使用しない
強度低下により破損・落下に至りけがの恐れがあります。また、変色の原因となります。

❗ 照明器具の隙間や放熱穴などに金属類を差し込まない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。

⚠ 注意



浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・
漏電火災の原因となります。

※ この製品は屋内専用です。防湿、防雨仕様では
ありません。

照明器具の真下に、ストーブなど温度の高
くなるものを置かない
火災の原因となります。

布や紙などの燃えやすいものをかぶせない
火災の原因となります。

シェードを外した状態で点灯したLEDを長時
間直視しない
目を痛める恐れがあります。

リモコン用の木ネジは、子どもや幼児の手
や体が届く場所には取り付けない
ネジに引っかかり、けがの恐れがあります。



点灯中や消灯直後は、LEDやその周辺を触
らない
やけどの恐れがあります。



付属の梱包材は取り除いて使用する
火災の原因となります。

照明器具には寿命があります。

設置して10年経つと、外観に異常がなくて
も内部の劣化は進行しています。

点検、交換をしてください。

点検せずに長期間使い続けると、まれに感電や
照明器具の落下によるけがの恐れがあります。ま
た、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

※ 1年に1回は「安全チェックシート」(P.18)に
基づき自主点検してください。

乾電池について

⚠ 警告



電池のアルカリ液が目に入った時はこすらず
にすぐに水道水などの多量のきれいな水で
十分に洗った後、直ちに医師の診察を受け
てください。
失明など障害の恐れがあります。



電池は乳幼児の手の届かない所に保管して
ください。万一、電池を飲み込んだ場合は、
すぐに医師の診察を受けてください。



電池を火の中に入れたり、加熱・分解・
ショートしないでください。
電池の液漏れ、発熱、破裂の原因になります。



電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した
場合には、すぐに多量の水で洗い流してくだ
さい。
皮膚に障害を起こす恐れがあります。

⚠ 注意



電池をセットする時は、極性(+)と(-)に従っ
て正しくセットしてください。
誤ってセットすると故障したり、電池破裂、液漏
れの原因となります。



電池を落下させたり、投げつけたりして強い
衝撃を与えないでください。
電池の液漏れや発熱、破裂させる恐れがあります。



• 電池に直接はんだ付けをしないでください。
• 充電式の電池は使用しないでください。
故障の原因になります。

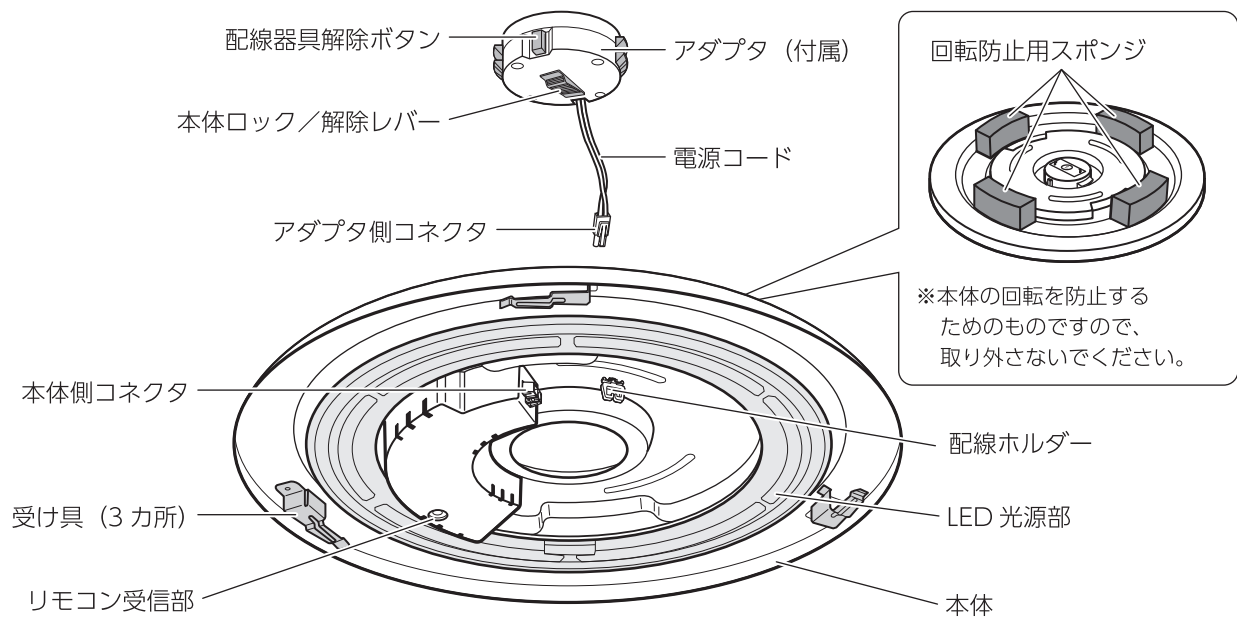


• 使い切った電池はすぐに製品から取り出し
てください。
• 長期間、製品を使用しない場合には、電
池を取り出してください。
• 使用推奨期間の電池を使用してください。
電池の液漏れ・発熱・破裂の原因になります。

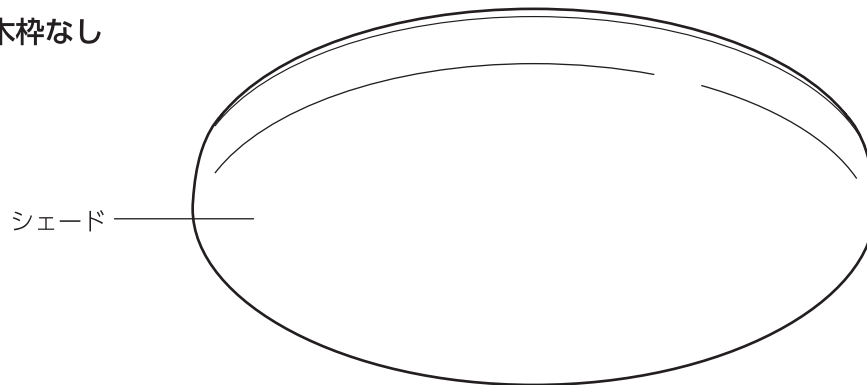


新しい電池と古い電池、異なる種類の電池
を混ぜて使わないでください。
電池の液漏れ・発熱・破裂の原因になります。

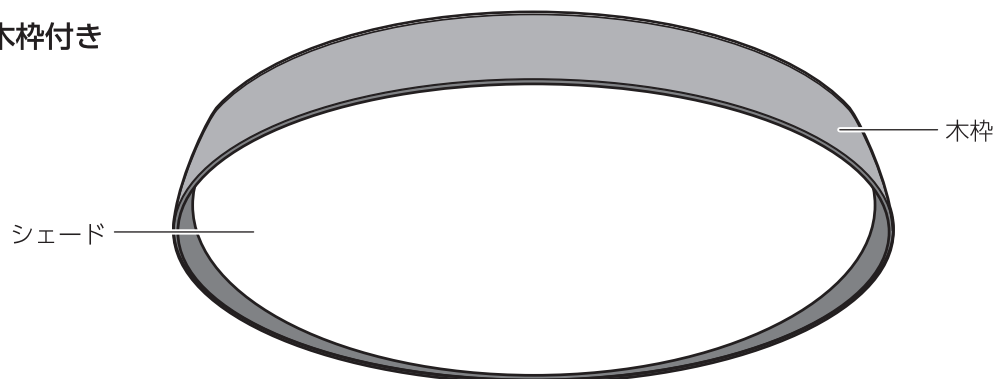
各部のなまえ



木枠なし



木枠付き



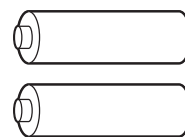
リモコン・付属部品



リモコン



壁掛け用木ネジ (1 本)



単4形乾電池 (2 本)

照明器具の取り付けかた

取り付けできる場所

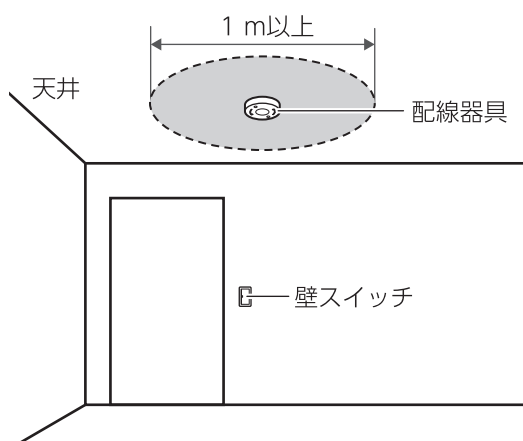
天井

配線器具を中心に平面部の直径が1 m以上の水平な天井に、取り付けできます。

本製品は水平天井面取り付け専用です。

メモ

- 天井の材質や構造によって、天井面が変色する場合があります。



取り付けできない天井

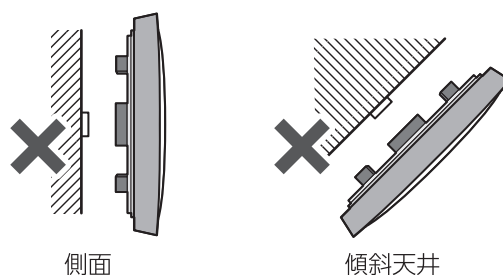
次のような場所に、本製品を取り付けないでください。

火災・感電・落下によるけがの原因となります。

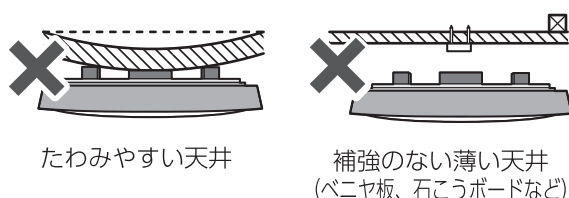
凹凸のある場所



傾斜した場所



強度が足りない場所

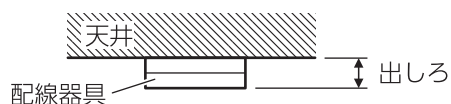


おことわり

- 本書は一部を除き、シェードに木枠が付いている製品のイラストを例に説明しています。本書で説明している内容は、すべての対象製品に共通でお読みいただけます。

配線器具

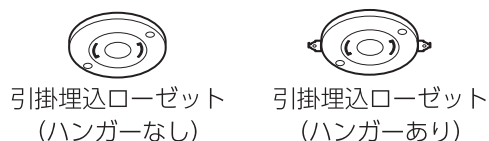
次の条件を満たす配線器具に、取り付けできます。



- 天井からの出しろが 22 mm の配線器具



- 天井からの出しろが 11 mm の配線器具



メモ

- 配線器具の取り付け、交換は電気工事店(有資格者)に依頼してください。

取り付けできない配線器具

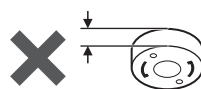
がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付けないでください。
火災、感電落下によるけがの恐れがあります。



適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない落下によるけがの恐れがあります。

電気工事店(有資格者)に交換を依頼してください。

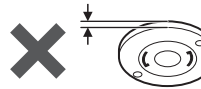
- 内装材の重ね貼りなどにより出しろが小さくなっている
- シーリングハンガーが取り付けられている



引掛シーリング・引掛ローゼットの出しろ 19 mm 未満



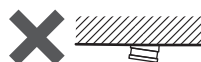
- ケースウェイに取り付けている



引掛埋込ローゼットの出しろ 10 mm 未満



- 斜めに取り付けられている



- 電源端子が露出している

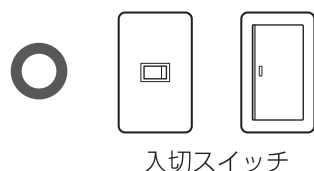
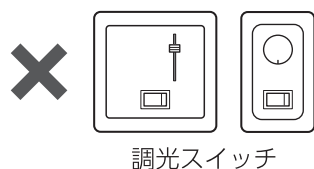


壁スイッチ

警告

- 調光器を使わない
ショート・発火・火災・故障の原因となります。
電気工事店(有資格者)に交換を依頼してください。(取り外しには資格が必要です)

一般の入切用スイッチが使用できます。



メモ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。

取り付け

⚠ 警告

- 取り付けや取り外し、お手入れの際は安定した足場（脚立など）を準備してから行う転倒して、けがの恐れがあります。

1 壁スイッチの電源を切る

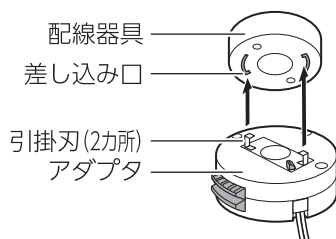
2 天井の配線器具を確認する

「取り付けできる場所」（P.4）を参照して、本製品を取り付けできる「配線器具」（P.5）が付いていることを確認します。

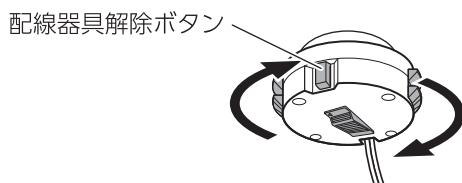
配線器具が付いていない、または取り付けできない配線器具が付いている場合は、取り付けまたは交換を電気工事店（有資格者）に依頼してください。

3 アダプタを配線器具に取り付ける

- 1) アダプタの引掛刃（2カ所）を、配線器具に差し込みます。



- 2) アダプタを「カチッ」と音がするまで右に回して固定します。

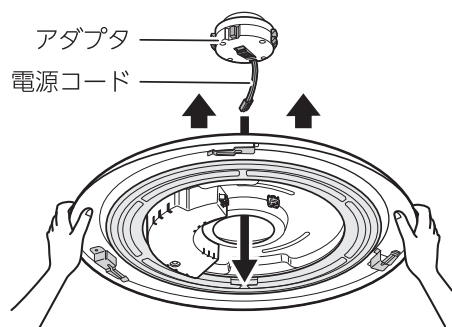


⚠ 警告

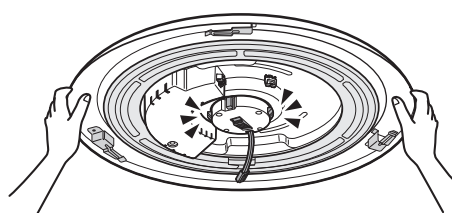
- 配線器具解除ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。
アダプタの取り付けが不完全な場合、落下によるけがの恐れがあります。

4 アダプタに本体を取り付ける

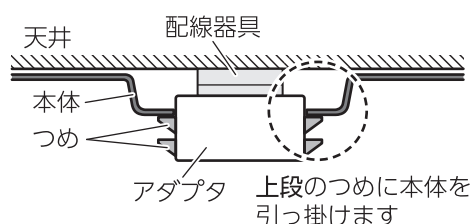
- 1) 本体中央の穴に電源コードを通します。



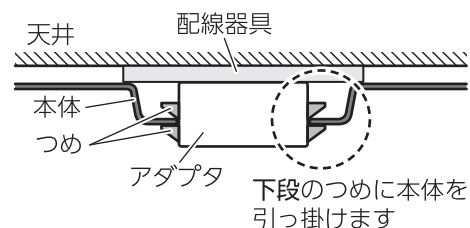
- 2) 本体をアダプタに合わせて、音がするまで押し上げます。



- 天井からの出しろが22 mmの配線器具「カチカチッ」と2回音がするまで押し上げます。



- 天井からの出しろが11 mmの配線器具「カチッ」と1回音がするまで押し上げます。



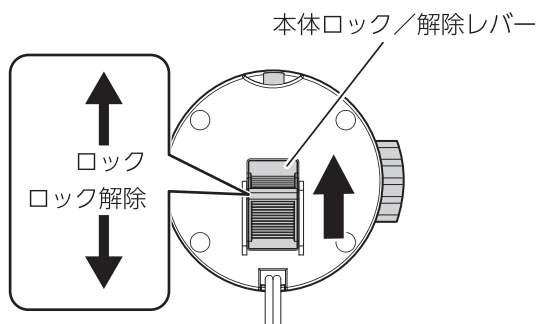
本体の中央付近を押して、確実に取り付けてください。

メモ

- 本体裏側のスポンジは取り外さないでください。

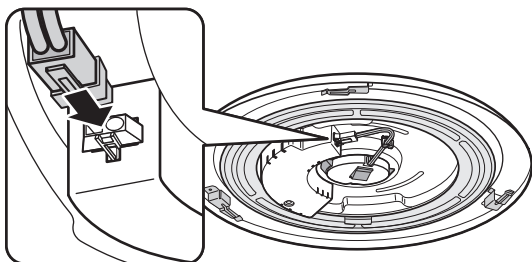
5 アダプタと本体を固定する

アダプタの本体ロック／解除レバーを、「カチッ」と音がするまで、ロックする方向にスライドします。



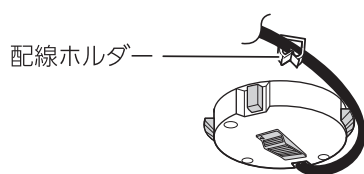
6 コネクタを接続する

電源コードのアダプタ側コネクタを、本体側コネクタに、「カチッ」と音がするまで差し込みます。差し込んだ後に、アダプタ側コネクタを軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。



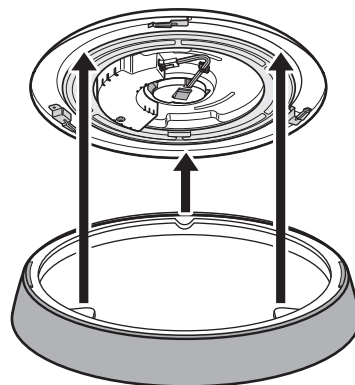
コードが弛まないように配線ホルダーに差し込んでください。

※コードは平行ではなく縦方向にしてホルダーに差し込んでください。



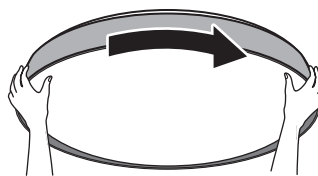
7 シェードを取り付ける

1) シェードの凸部 (3カ所) を、本体の受け具と受け具の間に合わせます。



2) シェードを持ち上げます。

3) シェードが止まるまで右方向に回します。シェードの凸部が正しく本体の受け具に取り付くと、「カチッ」と音がします。



⚠ 警告

• シェードが確実に取り付けいたことを確認してください。

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの恐れがあります。

※ 無理な力は加えないでください。

8 点灯の確認を行う

壁スイッチをONにして点灯することを確認してください。

照明器具の取り外しかた

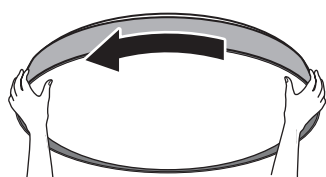
⚠ 警告

- 取り付けや取り外し、お手入れの際は安定した足場（脚立など）を準備してから行う
転倒して、けがの恐れがあります。

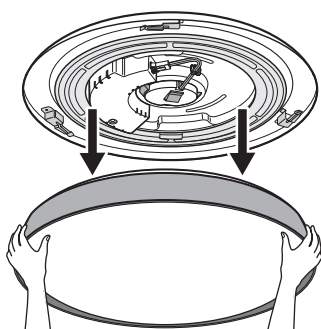
1 壁スイッチの電源を切る

2 シェードを取り外す

- 1) シェードを「カチッ」と音がするまで左方向にゆっくり回します。

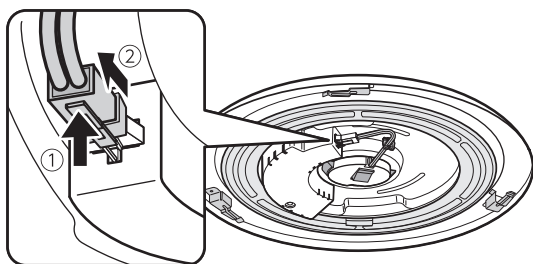


- 2) シェードを取り外します。



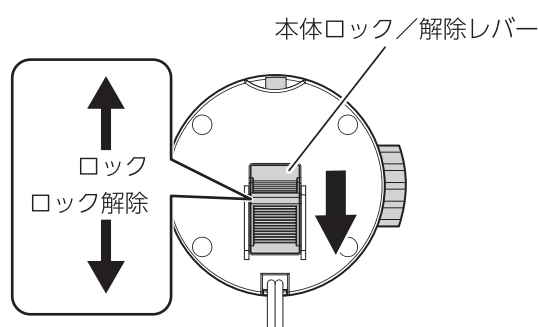
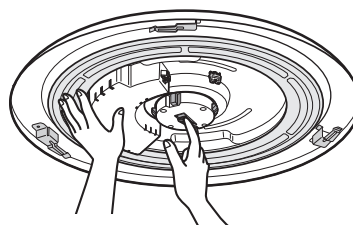
3 コネクタを取り外す

- 1) 配線ホルダーから電源コードを取り外します。
- 2) アダプタ側コネクタのツマミを押さえながら本体側コネクタから引き抜きます。

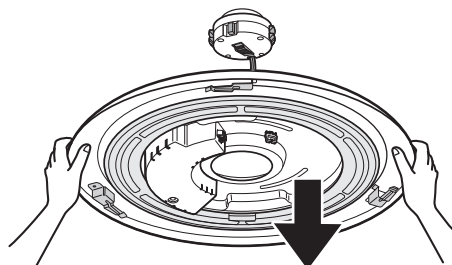


4 本体を取り外す

- 1) 本体を支えながら、アダプタの本体ロック／解除レバーをロック解除の方向にスライドします。

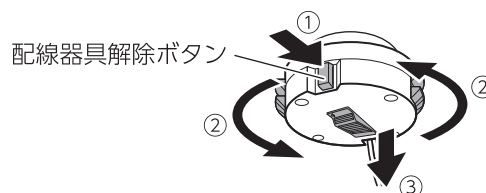


- 2) 本体を取り外します。



5 アダプタを取り外す

アダプタの配線器具解除ボタンを押しながら左に回し、アダプタを取り外します。

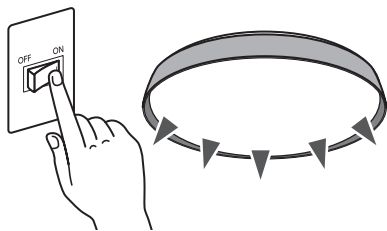


壁スイッチで操作する

点灯／消灯する

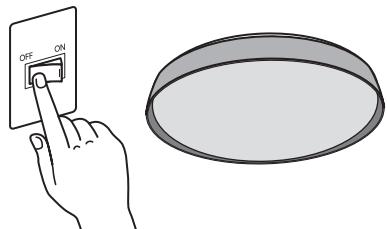
壁スイッチ ON

- 消灯前と同じ点灯状態で点灯します。
壁スイッチをOFFにして1秒以上空けてONにすると、リモコンまたは壁スイッチをOFFにする前の点灯状態で点灯します。
- 取り付け後の初回は全灯（明るさ100%）で点灯します。



壁スイッチ OFF

- 現在の点灯状態を記憶して消灯します。
- リモコンで消灯した状態で壁スイッチをOFFにすると、次に壁スイッチをONにした時も消灯状態になります。

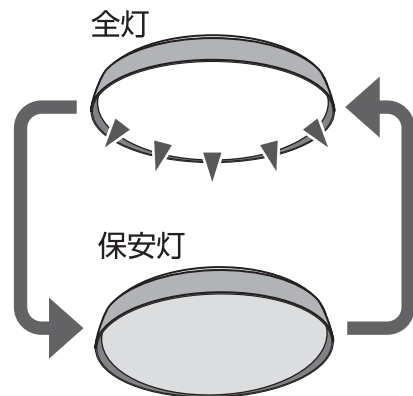
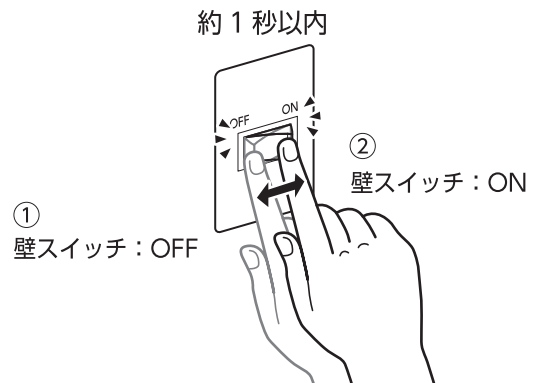


メモ

- お出かけの際は壁スイッチをOFFにして消灯してください。
リモコンを使って消灯（壁スイッチはON）した状態で停電が発生した場合、消灯前の点灯状態で復帰します。

点灯状態を切り替える

- 壁スイッチを素早く（約1秒以内）OFF → ON すると「全灯」⇔「保安灯」を繰り返します。

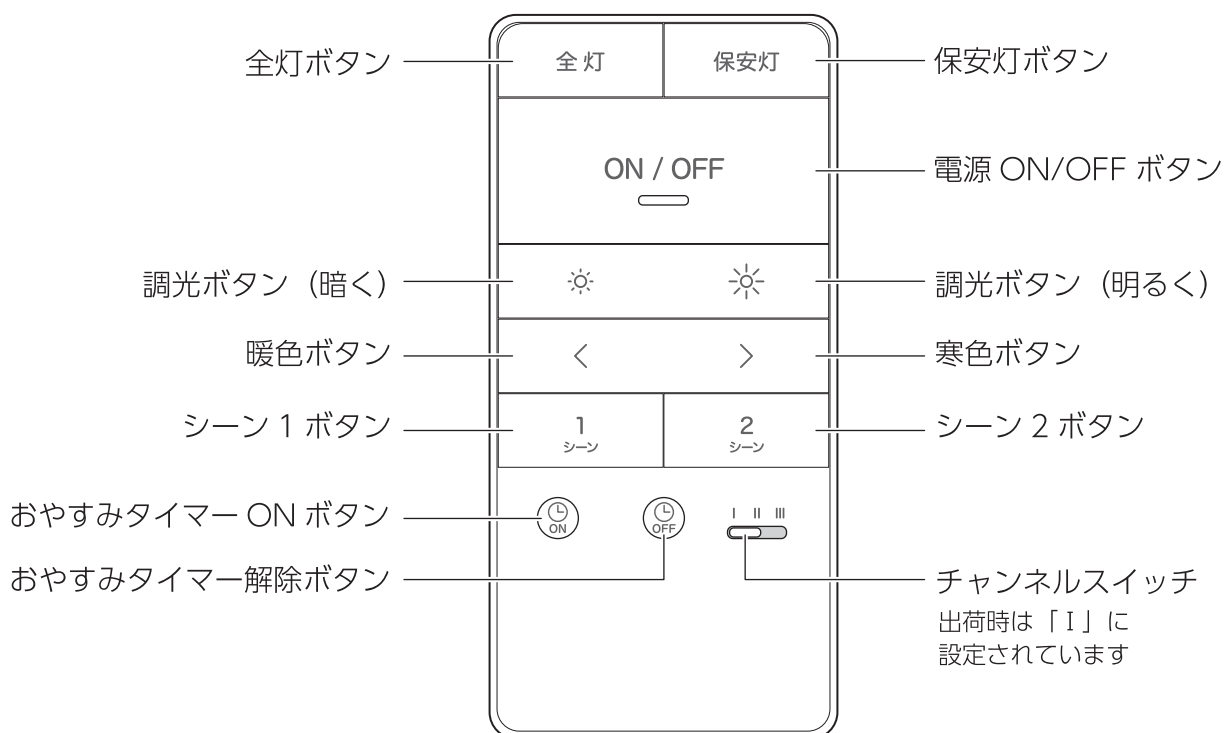


リモコンで操作する

リモコンの操作について

壁スイッチがある場合、壁スイッチをONにしてからリモコンを操作してください。

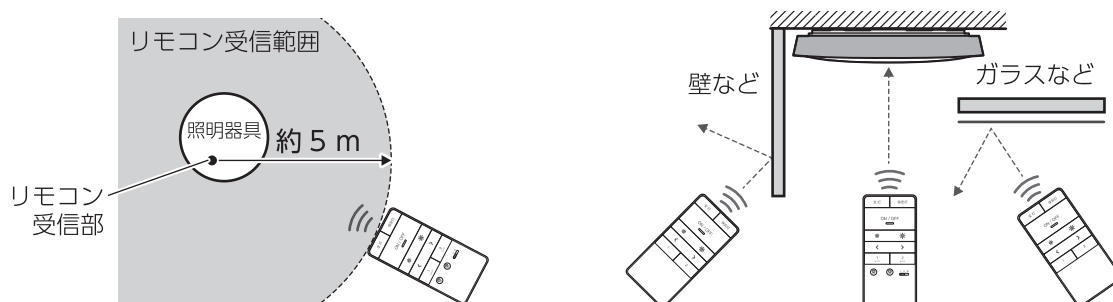
リモコンを操作すると、照明器具から確認音が鳴ります。



リモコンで操作する

リモコンの送受信について

- リモコンは必ず照明器具に向けて操作してください。
- リモコン受信部の受信距離は、障害物がない状態で約5 mです。
- リモコン受信部の近くにガラスや壁などの障害物がある場合や、送信の妨げになるものがある場合、リモコンからの操作を受信できないことがあります。



全灯ボタン

全灯ボタンを押すと、昼白色4800 K*、明るさ100%で点灯します。

全灯ボタンを押すと、調光・調色された状態はリセットされます。

メモ

- 保安灯は点灯しません。
- 調光状態や保安灯点灯時でも照明器具が全灯点灯します。

保安灯ボタン

保安灯が点灯します。

電源ON/OFF ボタン

照明器具を点灯、消灯できます。

調光ボタン (明るく／暗く)

明るさの調節 (調光)

照明器具の明るさを10段階で調節できます。

ボタンを1回押すと確認音が「ピッ」と鳴り、明るさを1段階変更できます。

ボタンを長押しすると連続して変更できます。

調節範囲を超えると確認音が「ピピッ」と鳴ります。

- 暗く (※) ボタン
1段階暗くします。
- 明るく (※) ボタン
1段階明るくします。

メモ

- 保安灯は明るさの調節はできません。

※K (ケルビン) とは色温度の単位で光の色を数値化したものです。

暖色／寒色ボタン

光色の調節 (調色)

照明器具の光色を11段階で調節できます。

ボタンを1回押すと確認音が「ピッ」と鳴り、光色を1段階変更できます。

ボタンを長押しすると連続して変更できます。

調節範囲を超えると確認音が「ピピッ」と鳴ります。

- 暖色ボタン
光色を暖色に変更します。
- 寒色ボタン
光色を寒色に変更します。

メモ

- 保安灯は光色の調節はできません。

シーン1／シーン2 ボタン

お好みの明るさおよび光色をシーン1 ボタンとシーン2 ボタンに設定できます。

メモ

- 出荷時の設定
シーン1：暖色の電球色2700 K*、明るさ50%
シーン2：寒色の昼光色6500 K*、明るさ50%

シーンの設定

1 明るさ・光色を決定する

調光ボタンと暖色／寒色ボタンを操作して、明るさ・光色を決定します。

2 設定する

シーン1 ボタンまたはシーン2 ボタンを長押しします。

確認音が「ピピッ」と鳴り、シーンが設定されます。

シーンの使いかた

シーン1 ボタンまたはシーン2 ボタンを押すと確認音が「ピッ」と鳴り、設定した明るさ・光色で点灯します。

メモ

- 消灯中は、シーンの設定ができません。
- 設定したシーンは、リモコンのチャンネルを切り替えても、反映されています。

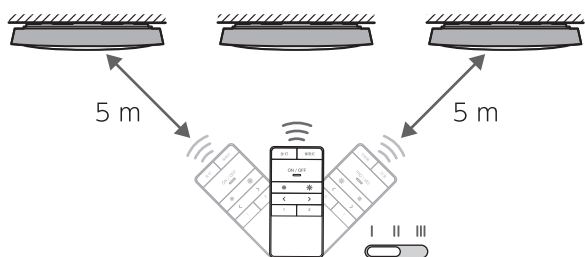
チャンネルの切り替え

出荷時、リモコンと照明器具はチャンネル「Ⅰ」に設定されています。

1台のリモコンで1台または複数の照明器具を操作する場合

同じ室内において、各照明器具のチャンネルが同じ設定で、リモコン受信部の受信範囲が5 m以内の場合、1台のリモコンで複数の照明器具を同時に操作できます。

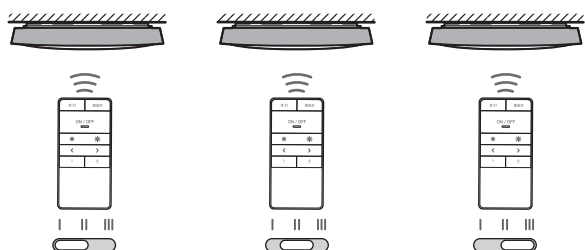
※操作できる照明器具は最大3台です。



複数のリモコンで、複数の照明器具を操作する場合

同じ室内において、各照明器具を異なるリモコンで操作する場合は、チャンネル（Ⅰ - Ⅱ - Ⅲ）を個別に設定してください。

※操作できる照明器具は最大3台です。



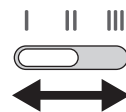
1 チャンネルを切り替える照明器具の壁スイッチをONにし、他の照明器具の壁スイッチをOFFにする

照明器具が共通の壁スイッチを使用している場合は、次の手順でチャンネルを切り替えない照明器具の電源をOFFにしてください。

1. 壁スイッチをOFFにします。
2. チャンネルを切り替えない照明器具のシェードを取り外します。(P.8)
3. 本体側コネクタからアダプタ側コネクタを取り外します。(P.8)

2 チャンネルを切り替える

1. 壁スイッチをONにします。
2. 使用するリモコンをチャンネルを切り替える照明器具に向け、チャンネルスイッチを「Ⅱ」または「Ⅲ」にスライドします。



確認音が「ピッ」と鳴り、チャンネルが切り替わります。

メモ

- 手順 1 でチャンネルを切り替えない照明器具のアダプタ側コネクタを取り外したときは、壁スイッチをOFFの状態で本体側アダプタに接続してから、シェードを取り付けてください。(P.7)

おやすみタイマーを使って消灯する

タイマーを使用して、照明器具を30分後に自動で消灯します。

1 点灯中にタイマー ON ボタン (ON) を押す

確認音が「ピッ」と鳴り、タイマーが作動します。30分経過すると、自動で消灯します。

メモ

- おやすみタイマー機能が作動中は、以下のリモコン操作以外は受け付けません。
 - 電源ON/OFF
 - おやすみタイマー ON
 - おやすみタイマー解除

タイマー時間の更新

1 おやすみタイマー ON ボタン (ON) を押す

おやすみタイマー ON ボタン (ON) を押したタイミングで、新たに30分のタイマーが設定されます。

タイマーの解除

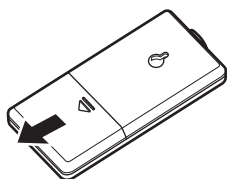
1 おやすみタイマー解除ボタン (OFF) を押す

確認音が「ピッ」と鳴り、タイマーが解除されます。

電池の入れかた

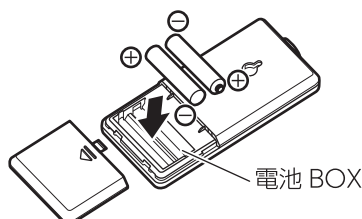
1 リモコンの電池ふたを取り外す

電池ふたの  マークを押さながら矢印の方向にスライドさせて取り外します。



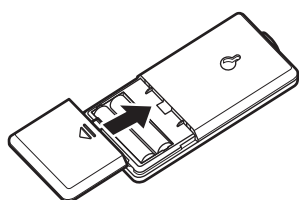
2 電池を入れる

単4形乾電池2本の極性を電池BOX内の表示に合わせて正しく入れます。



3 電池ふたを取り付ける

電池ふたを電池BOXの上に置き、矢印の方向にスライドさせて取り付けます。(カチッと音がします)



乾電池について

- 付属の乾電池は動作確認用ですので、早めに消耗する場合があります。
- 乾電池は半年を目安にして、必ず2本同時に同種の新しいものに交換してください。(アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜて使用しないでください)
- マンガン乾電池の場合は、アルカリ乾電池に比べて寿命が短くなります。
- 長期間使用しない場合は乾電池を取り外してください。
- 充電式の乾電池は使用できません。

使用済み電池の処理について

- 交換した乾電池は、お住い地域の自治体の指定に従って廃棄してください。
- 乾電池を廃棄する場合はショートを防ぐため、(+) 極と(-) 極をセロハンテープで絶縁してください。

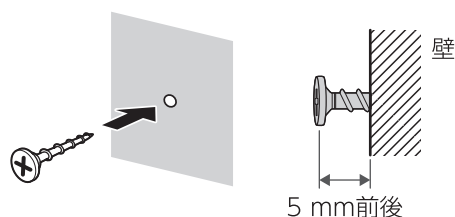
壁などに取り付ける場合

1 付属の壁掛け用木ネジを壁面に 取り付ける

⚠ 注意

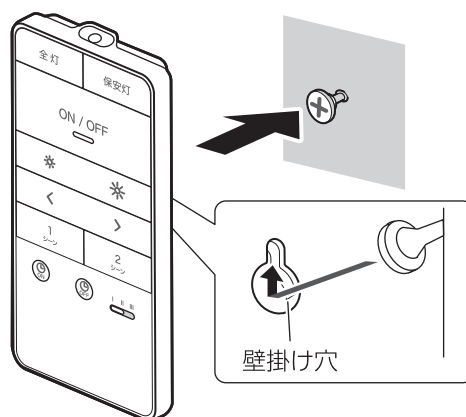
- 子どもや幼児の手や体が届く場所には取り付け
ない
ネジに引っかかり、けがの恐れがあります。

木ネジを壁から5 mm前後を目安として取り付け
てください。



2 リモコン本体を引っ掛ける

リモコン背面の壁掛け穴にネジを引っ掛けます。



木の柱や木質の厚い壁に掛ける場合

- 付属の壁掛け用木ネジを+ドライバーで壁面に
しっかりとねじ込んで固定してください。

石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合

- 付属の木ネジは使用せず、壁の材質・構造に適
した市販の掛け具をご使用ください。

リモコンに関するご注意

- このリモコンは、当社の照明器具専用です。

メモ

- 充電式乾電池は使用できません。
- マンガン乾電池の場合は、アルカリ乾電池に比べて寿命が短くなります。
- リモコン操作時に、リモコン受信部の向きにより作動しにくい場合があります。
照明器具の向きを変えてリモコン操作してください。
- 長時間使用しない場合は、壁スイッチをOFFにしてください。
リモコンで消灯した場合、照明器具側に待機電力がかかり、電力を消費します。
- 壁スイッチをOFFにした場合は、リモコンを操作しても照明器具は動作しません。
壁スイッチをONにしてから操作してください。
- 室温が低い場合は、点灯直後の操作に時間がかかることがあります。
照明器具内の温度が上昇すると正常に戻ります。
- リモコンの発信部が汚れると作動しにくくなります。
乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
- 照明器具の近くでリモコンを操作した場合、誤動作することがあります。
照明器具からリモコンを離してご使用ください。
- リモコンの周囲に障害物がある場合、作動しない場所があります。
障害物を避けて再度ボタンを押してください。
- 照明器具をご使用になる部屋の天井・壁・床などの色が黒っぽいと、リモコンが作動しにくい場合があります。
- リモコンは、落としたり、水をかけたり、踏みつけたりしないでください。
故障の原因となります。
- 温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。
過熱・故障の原因となります。

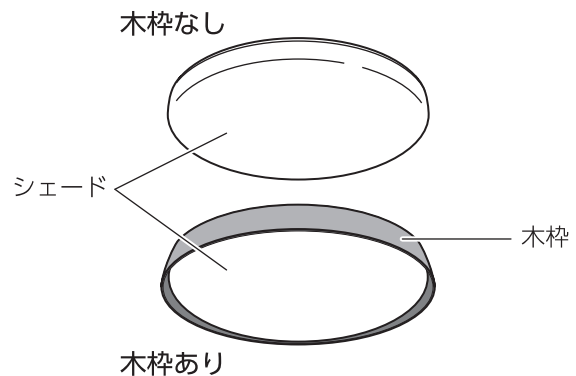
お手入れ

- 壁スイッチをOFFにして、光源やその周辺が冷めてから行ってください。
- 明るく安全に使用していただくために6カ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
ダイニングやキッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。

メモ

- シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

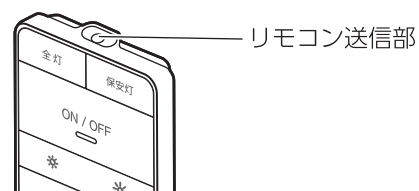
シェード・木枠



- シェード
乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
＜汚れが気になる場合＞
 - 水または台所用中性洗剤に浸した布をよく絞ってから拭いてください。
 - 乾いた柔らかい布で拭いてください。
水や洗剤が残らないように、よく拭き取ってください。変質・変色・破損の原因となります。
- 木枠
ハタキでホコリを払ってから、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
変質の原因になるので水拭きはしないでください。

リモコン

乾いた柔らかい布で軽くから拭きしてください。
リモコン送信部は定期的にお手入れしてください。
ホコリなどで汚れるとリモコンが効きにくくなります。



故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をご確認ください。それでも正常に戻らないときは、電源を切り、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。

こんなときは？	考えられる原因	処 置	参 照
点灯しない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。	-
	アダプタ側コネクタが本体側コネクタに正しく接続されていない。	アダプタ側コネクタを本体側コネクタに止まるまで確実に差し込んでください。	P.7
リモコンで操作できない	リモコンの電池が正しくセットされていない。	電池を正しくセットしてください。	P.13
	リモコンの電池が切れている。	電池を交換してください。	P.13
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	照明器具とリモコンのチャンネルを合わせてください。	P.12
	周囲にリモコン送信を妨げている障害物がある。	照明器具とリモコンの間に障害物がない状態で操作してください。 近くに赤外線が発生する機器（ロボットクリーナーなど）が置いてある場合、または直射日光などの強い光源や、障害物がある場合、リモコンの操作がしにくくなることがあります。	P.10
リモコン操作時にLED光源がちらつく	調光、調色動作をしている。	調光（下限付近）、調色動作時にちらつく場合がありますが、異常ではありません。その動作が終わるとちらつきも止まります。	-
リモコンで消灯したのに照明器具が点灯している	リモコンで消灯してから壁スイッチをOFF→ONにした。	再度、電源が入ると消灯する前の状態で点灯するようになっていきます。 (お出かけの際は、壁スイッチをOFFにしてください)	-
	消灯中に、停電が起こった可能性があります。		

使用上に関するお知らせ

照明器具

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検、交換をしてください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに感電や照明器具の落下によるけがの恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。
1年に1回は「安全チェックシート」(P.18)に基づき自主点検してください。
- シェードを外した状態で点灯したLEDを長時間直視しない
目を痛める恐れがあります。

- 必ず壁スイッチを設けて使用してください。
 - 点灯異常が発生した場合、リセット操作に壁スイッチが必要です。
 - 長期間使用しない場合は電源を切ることができます。
 - リモコンの電池が消耗した場合やリモコンを紛失した場合でも点灯／消灯ができます。
- 壁スイッチがONの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。
- 照明器具の近くでリモコン送信機を操作した場合、誤動作することがあります。
照明器具からリモコン送信機を離してご使用ください。
- LED光源は通常のLEDランプのように交換はできません。
- 周囲温度が高い環境で使用されたり、長時間点灯をする場合は、寿命が短くなります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 点灯および消灯後、照明器具の構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 壁スイッチがONの状態ですら一定時間の停電が発生した際には、停電前の点灯状態で復帰します。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

周囲の影響

- 照明器具の近くや電波状況の弱い場所ではテレビ、ラジオ等に雑音が入る場合があります。
照明器具とテレビ・ラジオ等を離してご使用ください。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 他の機器(例えば、スマートフォン、タブレット、3Dテレビなど)から出る赤外線の影響により、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。

保証とアフターサービス

- **保証書**

お名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日をご記入いただき、保証書貼付用レシートを貼付欄に貼り付けてください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

保証期間中は保証書の規定に従って、修理いたします。

- **保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

(ただしLED電源、LEDモジュール 3年間)

- **補修用性能部品の保有期間：6年**

この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後、6年間保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- **修理を依頼されるとき**

「故障かな?と思ったら」に従ってご確認ください、直らないときは、まず安全のため壁スイッチを切り、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。その際に以下の内容をお知らせください。

1. 型番：本体ユニットに貼り付けている定格銘板に記載されています。
2. 故障の状態：できるだけ詳しくご説明ください。
3. 製品のお買い上げ日：保証書に貼り付けていただいた「保証書貼付用レシート」に記載されています。

- **その他**

アフターサービスについてご不明な点は、お客様相談室にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は株式会社良品計画(以下「当社」)の個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のため当社および関連会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

仕様

品 名	LED シーリングライト		LED 木製シーリングライト	
型 番	MJ-CE06 (6畳)	MJ-CEW06N (6畳 ナチュラル) MJ-CEW06D (6畳 ダークブラウン)	MJ-CEW10N (10畳 ナチュラル) MJ-CEW10D (10畳 ダークブラウン)	
使用電圧	AC100 V			
周 波 数	50/60 Hz			
消費電力	33 W	35 W	43 W	
	リモコンOFF時 (待機状態) : 0.26 W 保安灯のみ : 0.32 W			
入力電流	0.6 A	0.66 A	0.83 A	
光 源	LED150球モジュール内蔵	LED294球モジュール内蔵	LED342球モジュール内蔵	
全 光 束	3600 lm			4300 lm
製品寸法	幅 : 500 mm 奥行 : 500 mm 高さ : 116 mm	幅 : 523 mm 奥行 : 523 mm 高さ : 116 mm		
質 量	約 1.3 Kg	約 1.9 Kg		
主な材質	本体 : スチール、シェード : ポリメタクリル酸メチル樹脂			

※ LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です (照明器具の寿命とは異なります)。光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

仕様

安全チェックシート〈家庭用照明器具〉

安全のために1年に1回は点検をお勧めいたします。

※ チェック欄が足りない場合は
コピーしてお使いください。

安全点検項目		点検結果 (該当には○)					処置手順
		点検年月	／	／	／	／	
 このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないことがある。						○印がある場合は危険な状態になっています。事故防止のため直ちに使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。
	2. プラグ、コード、または本体を動かすと点滅する。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。						
	4. こげくさい臭いがする。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						
	6. コード、ソケットおよび配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
	1. 購入後、10年以上経過している。						○印がある場合は危険な状態になっていることがあります。事故防止のため速やかに新しい器具にお取り替えください。
	2. シェードなどに変色、変形、ひび割れなどがある。						
	3. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。またはさびが出ている。						
	4. 器具取り付け部に変形・がたつき・緩みなどがある。						

保証書

持込修理

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画
〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様相談室 0120-14-6404

品名 型番	LEDシーリングライト 調光調色機能付 MJ-CE06 (6畳)
	LED木製シーリングライト 調光調色機能付 MJ-CEW06N (6畳 ナチュラル) MJ-CEW06D (6畳 ダークブラウン) MJ-CEW10N (10畳 ナチュラル) MJ-CEW10D (10畳 ダークブラウン)
	お名前
	ご住所
	電話番号
保証期間	お買い上げ日： 年 月 日より 本体 1 年間 (ただしLED電源、LEDモジュール 3年間)
保証書貼付用レシート貼付欄	

保証書貼付用レシートが未貼り付けの場合は無効です。

※ ネットストアでご購入の場合、保証書貼付用レシートの同梱はございません。お買い上げ日は、ネットストアマイページ「注文履歴」にてご確認をお願い申し上げます。

※ この保証書は本書によって明示した期間・条件の下において無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
なお、ご不明の場合はお客様相談室にお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいたこの保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

- <保証規定>
- お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合に無料修理いたします。製品と本保証書をご持参、ご提示の上、販売店に修理をご依頼ください。
 - 保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お客様相談室にご相談ください。
 - 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 保証書貼付用レシートが貼り付けられていない場合
 - 一般家庭用以外(例えば業務用など)でのご使用による故障および損傷
 - ご使用後の傷、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷
 - 消耗部品の交換
 - 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画
〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様相談室 0120-14-6404